株式会社シーライフ　https://sealife-hamada.net/

「浜田の新鮮な魚の美味しさを世界へ届ける」

＜事業者の概要＞
1. 所在地：島根県浜田市原井町９０７－２
2. 代表者：代表取締役　河上　清志
3. 主な品目：魚干物・缶詰・のどぐろ加工品等
4. 主な輸出先国･地域：シンガポール、中国（香港）等
5. 事業概要：浜田漁港で水揚げされた魚を加工し、国内百貨店や通信等で干物25万枚、魚の缶詰３万缶を販売。

JETROマレーシア商談会

のどぐろ

【輸出の取組内容】

- 2017年から国内商社を通じ、海外では馴染みのない高級魚の「のどぐろ」「ふぐ」などの新鮮な魚を使った干物の希少性・食べ方などを訴求し、富裕層を中心に魚の美味しさをＰＲし輸出。
- 2019年には日本系飲食店や現地の小売店及び外資系小売店等へ加工品（のどぐろ干物140kg、ふぐ干物400kg、缶詰600缶）を販売し、輸出額430万円を達成。コロナ禍前のＰＲ活動が功を奏し、2020年の輸出額も前年の水準を確保。
- リモート商談会（主催：JETRO）を約20社と実施。バンコクの輸入業者と商談が成立し、日本食レストラン向けに、のどぐろフィレ60kg・その他干物70kgを輸出。さらなる販路拡大を目指して、シンガポール・香港を中心に現地との安定的な関係構築に取組む。

【取り組み経緯】

- 国内の魚消費の低迷・人口減少から販路拡大の一つとして輸出相談をJETROへ行った。
- 国・県等の参加費助成などを活用し、2017年～19年に香港など七都市で商談会・試食販売の取組みを始めた。

【課題と対応方法】

○言語の違いにより のどぐろ や 干物の価値が伝わりにくい。
→展示会等に参加し、商品PRを輸入業者や飲食店シェフ等に行い、連絡を密に取ることで需要動向を収集。
→リモート商談会では、写真・動画等の映像等を増やし、営業・フォローをきめ細やかに行うことで販路を開拓。
○ニーズや動向をつかめずセールスポイントを絞り切れない。
→多くの商品バリエーションを準備し、商談相手の興味を引く。また、安全・安心であることを無添加の商品として表示して販売。（完売したこともあり。）

【実績】

輸出額（万円）	
2020年	422
2019年	430
2018年	415

輸出国･地域割合（%）	
シンガポール	75
中国（香港）	25

【今後の事業展開】

✓ バンコク、カンボジアなどへ販路を開拓し、“浜田ブランド「どんちっちノドグロ」の浸透”と“輸出額1,000万円”を目指す。
✓ 輸出先現地会社との関係強化により、輸出先で浜田市フェアの開催や浜田市内の事業者の商材のＰＲを行うことで浜田市の地域振興や地域経済の活性化を目指す。